

病害虫発生予察指導情報

(カキ・フジコナカイガラムシNo.1)

平成30年6月6日
鳥取県病害虫防除所

1. 情報の内容

フジコナカイガラムシ卵のうからのふ化初日は、平年より7日早い6月6日となった。

2. 情報の根拠

- (1) 現地から採集したフジコナカイガラムシ卵のうからの第1世代幼虫ふ化が、平年より7日早い6月6日(平年:6月13日)に認められた。
- (2) 採取個体の様子及び向こう1か月の気象予報から、第1世代幼虫のふ化最盛日は、平年よりやや早い6月15日頃(平年:6月20日)と見込まれる。

3. 防除上注意すべき事項

- (1) 近年、発生密度が高い園がみられる。発生密度が高い園では、定期防除の合間に追加防除を検討する。
- (2) 薬剤はスミチオン水和剤40の1、200倍液、モスピラン顆粒水溶剤4,000倍液、スプラサイド水和剤1,500倍液などを使用する。